



インスピレーションになろう

バリー・ラシンR1会長

郡上長良川ロータリークラブ

会長テーマ

繋ごう未来へ (心に残る 40 周年記念式典をみんなの力で)

会長：美谷添里恵子 副会長：山下誠 幹事：畑中知昭

第1942回 平成31年 3月 13日(水)

本日の行事 P E T S 報告・次期会長方針

2018-19 年度

美谷添里恵子会長

* ガバナーエレクト事務所より

幹事報告

畑中知昭幹事

地区協議会の案内

* 日本事務所より

3月ロータリーレート 1\$ 110円

4月14日(日)13時点鐘

三重県総合文化センター

第1941回例会

会長挨拶

2018-19 年度 美谷添里恵子会長

皆さん今晚は。この高鷲研修センターにお邪魔するのはとても久しぶりです。

私がロータリーに入会して間もない頃、ひるがのラファノスの奥村さんの卓話をここで聞かせて頂いたのを思い出しました。とても良い話をされたので、まだ記憶に残っております。

私は高鷲にはとてもご縁があります。44年前に短大を卒業して、新任の養護教諭として高鷲の小学校へ赴任を致しました。まだ学生気分の抜けきらない頼りない子供でした。その時に、今日卓話をしていただく麦島博昭様が高鷲教育長さんをしてみえ大変お世話になりました。今日は40年ぶりにお目にかかります。90歳を超えても矍鑠とされてさすがだと思いました。高鷲小学校には4年間、仕事をさせていただきました。高鷲は当時、高鷲小学校と大日小学校と二つの学校がありました。高鷲小学校は鷲見分校、西洞分校、大小洞分校、切立分校、鷲見上野分校とあり、山間各地に分かれていました。児童の数は少ないのですが、先生の数はとても多くて、教頭先生は3人見えましたし、各教科主任を入れると35名ほどみえました。職員会議があると会議室に入りきらないくらいでした。あのころがとても懐かしく思い出されます。一年目は、私を含めて4人新任の先生がおりました。教師の半分くらいが30代までの若い先生ばかりでした。学校は活気があり、エネルギーで、楽しい思い出がいっぱいあります。そして高鷲の子供たちは純朴で明るくてかわいくて、当時はいじめもなかったような気が致します。地域住民の方々も学校に対してすごく理解もありましたし、協力的でしたので私たち教員はとてもやり易く教育をさせていただきました。季節の移り変わりとともに、春は花見、夏は盆踊り、冬は正ヶ洞スキー場が学校の近くにあり、朝からスキーを担いで1日中スキー教室をしました。冬はスキー教室が1週間に一度ずつあり、良い思い出ばかりです。40数年前でしたが今でも高鷲へ来ると当時の生徒が結構声を掛けてくれます。その頃の子供たちは40年経って50歳を超えていますが、みんな面影がありますので、顔も名前もよく覚えています。私にとって高鷲の地は第2の故郷のようです。若い時お世話になった場所で、愛着があります。今でも高鷲小学校の前を通ると校舎はだいぶ改修はされていますが、懐かしきいろいろ思い出されます。時代の流れとともに年々生徒数が減って今では、すべての分校が廃止され、高鷲小学校と高鷲北小学校と2校だけになりました。それでも懐かしい時代のことを思い起こしながらここへ来させて頂きました。後ほど麦島元教育長さんのお話を楽しみにお聞きしたいと思います。

どうぞよろしくお願ひします。

高鷲例会 外来卓話

麦島博昭様

* 卓話前に新しくできた博物館を見学。説明を受けながら見て歩く。

孫から話を聞いて気楽に考えておりましたが、今日皆さんの顔を拝見致しますと、知らない方ばかりで、少し後悔しております。私は今年92歳になります。年号が変わり、私の体も変わらないかと思っておりますが、これだけは変わりません。この年になるまで怪我したり、大きい手術をしたりしてようやく命からがら生きております。皆様方の前で話をする事は長くしておりませんので、どうやって話そうかと考えております。

高鷲村の面積は103.6平方kmで、合併する前は郡上郡の中で一番大きい土地を擁しておりました。そのほとんどは山林で、耕地は総面積の5.7%です。食糧不足で明治時代から随分苦しみながら、田植えだ

け済ませて皆出稼ぎに出て、ほとんど家にいない状態でした。そういう中で、人口は貧乏人の子だくさんで増えて、何とか切り売りしながら生活をして、やはり人口を減らそうと、ということは他へ移ると云う事で、明治34年ですが、古谷太郎衛門は弟の達造を北海道の上名寄村へ建築の視察に行かせました。そこは木が切っただけの所でしたが、その場所が気に入って北海道の開拓に出掛けていきました。25戸が移住していきましたが、現在の下川町です。そうこうするうちに昭和12年ですが、更生計画産で指定された訳です。と云う事は私の村には3つの高原があります。ひるがの高原、上野高原、明野高原で、非常に良い土地ですので開拓が出来ないと云う事で、杉を植えたわけです。とにかく高原がありますので、果樹園にしようと思いましたが水が多くて、なかなかその当時は機械もありませんので諦めました。満州への開拓は多くの人が入植しました。私の父も開拓団の副団長でした。当時は農協の専務理事をしており、田んぼもあるし山もあって行く必要はなかったのですが、将来の高鷲の事を考えて一緒に行きました。翌年には私も渡りました。見渡す限り素晴らしい良い所でございます。ちょうどその頃、関東軍が満州を支配しておりました。現地の折角住んでいる家を追い出して開拓団が入っていました。立派な家の柱にお祖母さんがしがみついて【離れない】と言って泣いている姿を見て、うろたえて何と云う事をしているんだらうと、つくづく軍人のやる事は嫌だと思いました。そういう姿を見ながら、そこでは1学期居りました。学校の生徒は53名おり、二つのクラスに分かれ、1~4年生、5、6年生に分かれ、先生は一人でもとも勉強にはなりません。実習ばかりで、これでは将来どうなるかと思いましたが私の父は団長でしたので、人を雇ってきました。翌年は一人で日本に帰ってきて現在の郡上高校ですが、寮がありましたので、家がなくても何とかいけるという事で3年近くおりました。しかし月謝を払って奉仕をして全然勉強はしておりません。しかしこれも随分いい勉強になりました。厳しい訓練を受けながら信号を航空機にとって大事なものですから、これには命がけで作りました。半年かけてやりました。これならという時に乗る飛行機がなく、飛行機を作りに行きました。あれこれするうちに、伏龍特攻と言って潜水服を着て豆炭を持って敵の軍艦に来たら体当たりするという訓練を横須賀で行っていました。それを最後には回ってきましたが、終戦となり命ながら得て地元に戻ってきました。周りは皆満州に行っていて、一人で事業をしながらやってきました。今になって思うと良い勉強をしたと思います。

昭和12年に更生計画損の指定を受けて、3つの高原を開拓すると言われていましたが、水の問題で諦めていた時に満州行き話がでており、それなら満洲へ行きましょうと云う事でいきました。私は中学2年の時に一緒に行きました。しかし勉強にならないと単身で帰ってきました。戦争が早く終わりましたので、命拾いで今日こうして生きているわけです。家もなく一人でしたので、助けていただきました。やはり大勢の方々に助けていただいたことは感謝しながら当時を思い出すと涙が熱くなって来ます。

開拓記念館ですが、当時各町村には資料館がありましたが、高鷲は中々お願いしてもお金がないと云う事で認定してもらえませんでした。この場所はもともと図書館がありましたが、図書館は活用できないし、もったいないと云う事で使うことが出来ました。とても懐かしいもので、20年掛けて作ったものです。今92歳になりますが、幸せな人生だったと思います。

ニコBOX

ニコBOX委員会 藤代昇君

美谷添里恵子君 久しぶりに高鷲の地へお邪魔します。麦島様、卓話よろしくお祈りします。

麦島君 本日はようこそ高鷲へ。卓話楽しみしています。よろしくじーちゃん。

三島昭君 麦島様、お久しぶりです。元気でありがたいですね。頑張ってください。

山下君 高鷲例会へようこそ。麦島君、段取りご苦労様でした。よい後輩に恐縮です。麦島様、今晚はよろしくお祈り致します。

松森君 麦島博昭様、本日はよろしくお祈りします。町民センターへは初めて来ましたが、とても立派な施設ですね。

藤代君 麦島様、本日の卓話ご苦労様です。楽しみに聞かせて頂きます。

同文 美谷添生君、和田良一君、小島君、寺田正実君、清水君、三島勲君、佐藤君、羽土君、畑中君

石徹白君 久しぶりに高鷲例会に参加しました。一昔前にはよく高鷲地内で仕事させて頂きましたが、最近は全くです。どうしたものやら。

山口君 卒業、入学の季節です。我が家も2名該当者がいます。 (本日 17,000円 累計 616,410円)

次回例会予定

3月20日 職場例会(九頭竜ダム発電所)

3月27日 奉仕プロジェクトについて

3月22日 IDM(ホスト 麦島君)

4月 3日 社会奉仕 卓話

出席報告

出席委員会 島崎秀樹君

	会員数	出席者数	欠席者数	補正者数	出席率
第1940回	33名	19名	12名	2名	63.64%
第1941回	33名	23名	8名	2名	75.76%

